



2026年3月31日

各 位

会 社 名 株式会社イーエムネットジャパン  
代 表 者 名 代表取締役社長 山本 臣一郎  
(コード番号：7036 東証グロース)  
問 合 せ 先 C F O 代 理 岡 川 高 士  
(TEL. 03-6279-4155)

## 2025年12月期決算短信の開示が期末後50日を超えたことに関するお知らせ

当社は、本日2025年12月期決算短信の開示を行いました。当該開示が決算期末後50日を超えた理由及び今後の決算開示につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なご迷惑、ご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

### 記

#### 1. 決算短信の開示が期末後50日を超えた理由

当社は、2026年1月13日開示の「常務取締役 CFO による不正行為の判明、開示書類等に係る不適切な会計処理の可能性及び第三者委員会の設置に関するお知らせ」、同月19日開示の「第三者委員会の委員の選任に関するお知らせ」及び同年2月6日開示の「2025年12月期決算発表の延期に関するお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、当社元常務取締役 CFO による当社資金の不正な送金行為が判明したことを受け、第三者委員会に対し調査を委嘱しておりました。

その後、2026年3月27日開示の「第三者委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ」に記載のとおり、第三者委員会による調査結果を踏まえ、今回の調査の過程で検出された事項について、関連する会計処理を過年度に遡って訂正する必要があると判断し、過去に提出済みの有価証券報告書等に記載されている財務諸表等を訂正することといたしました。

これら第三者委員会の調査の実施、当該調査結果を踏まえた決算手続及び会計監査人による監査手続に相応の時間を要したことから、2025年12月期決算短信の開示が期末後50日を超えることとなりました。

#### 2. 今後の予定及び改善への取り組みについて

当社は、今回の決算開示が遅延したことを厳粛に受け止め、再発防止に努めてまいります。今後に向けては、決算期末後45日以内に開示できるよう、体制整備と適切な情報開示に取り組んでまいります。

以 上